



2017年度  
第10回アジアエアガン選手権大会要項

1. 大会名 2017年度第10回アジアエアガン選手権大会
2. 主催 アジア射撃連盟
3. 主管 公益社団法人日本ライフル射撃協会
4. 後援 和光市 和光市教育委員会 埼玉県  
(支援協力・開催地加盟団体：埼玉県ライフル射撃協会)
5. 期日 平成29年12月6日(水)～平成29年12月12日(火)
6. 会場 和光市総合体育館  
埼玉県和光市広沢3-1
7. 開会式 12月7日(木) 17:00
8. 閉会式 12月11日(月) 18:15
9. 競技日程・種目

日程	競技種目	区分	競技時間	ファイナル
12月6日 (水)	選手到着日			
12月7日 (木)	用具検査		08:30～17:00	
	代表者会議		10:00～11:00	
	Rifle公式練習	成年男子	11:00～12:00	
	Rifle公式練習	成年女子	12:30～13:30	
	Rifle公式練習	男子ジュニア	14:00～15:00	
	開会式		15:30～	
12月8日 (金)	用具検査		08:30～17:00	
	10mS60M	成年男子	09:30～10:45	12:00～
	10mS40W	成年女子	11:45～12:35	13:45～
	10mS60MJ	男子ジュニア	13:35～14:50	15:30～
	Rifle公式練習	女子ジュニア	15:30～16:30	
	Rifle公式練習	男子ユース	17:00～18:00	
	Rifle公式練習	女子ユース	18:30～19:30	
	種目別表彰式		17:15～	
12月9日 (土)	用具検査		08:30～17:00	
	10mS40WJ	女子ジュニア	09:30～10:20	12:00～
	10mS60MY	男子ユース	11:20～12:35	13:45～
	10mS40WY	女子ユース	13:35～14:25	15:30～
	Pistol公式練習	成年男子	15:30～16:30	
	Pistol公式練習	成年女子	17:00～18:00	
	Pistol公式練習	男子ジュニア	18:30～19:30	
	種目別表彰式		17:15～	
12月10日 (日)	用具検査		08:30～17:00	
	10mAP60M	成年男子	09:30～10:45	12:00～
	10mAP40W	成年女子	11:45～12:35	13:45～
	10mAP60MJ	男子ジュニア	13:35～14:50	15:30～
	Pistol公式練習	女子ジュニア	15:30～16:30	
	Pistol公式練習	男子ユース	17:00～18:00	
	Pistol公式練習	女子ユース	18:30～19:30	
	種目別表彰式		17:15～	

12月11日 (月)	用具検査		08:30~17:00	
	10mAP40WJ	女子ジュニア	09:30~10:20	12:00~
	10mAP60MY	男子ユース	11:20~12:35	13:45~
	10mAP40WY	女子ユース	13:35~14:25	15:30~
	表彰・閉会式		17:15~	
12月12日 (火)				
	選手出発日			

10. 競技規則 ISSF競技規則による
11. 抗議 競技結果への抗議は、競技規則6.16に則る。  
抗議料： 抗議50ユーロ、上訴100ユーロ（同等価の米ドルでも可）
12. 使用標的 (1) 10m本戦会場（54射座） 電子標的 SIUS社製 SA941  
(2) 10mファイナル会場 電子標的 SIUS社製 SA941
13. 参加資格 ジュニア区分 2017年12月31日の時点で21歳未満の者  
ユース区分 14歳から17歳までを適用する（生年月日が2000/1/1~2003/12/31の者）
14. ユースオリンピック競技大会

本大会は、第3回ユースオリンピック競技大会（2018/ブエノスアイレス）大会の予選大会となっており、基準点およびアジアからの出場枠は以下のとおり

	基準点	出場枠
男子ライフル	552/580.0	4
女子ライフル	368/385.0	3
男子ピストル	540	3
女子ピストル	355	4

15. 表彰 本要項の日程のとおり、各日表彰を行う。  
各チームは国歌CDと国旗（1m×2m）を持参し、受付時に大会組織委員会へ届けること。

16. 参加料

個人エントリー料（1種目毎）	150 \$
帯同役員（1人毎）	50 \$
団体エントリー（一団体毎）	75 \$
締切後の申込費（1人種目毎）	50 \$
銃器保管料	90 \$

※大会組織委員会の指定する口座へ銀行振込すること  
デビットカード、小切手は受け付けない。

17. 参加申込 (1) 本大会の選手関係者は ISSF ID 番号を持っていること。  
最終登録時に ISSF ID の記載が漏れている選手は大会にエントリーされない。  
ISSF ID の発行遅れの場合はISSF競技規則の締切後申込として扱う。
- (2) 重複した参加登録は認めない。
- (3) 各NF事務局でとりまとめ、組織委員会の用意するウェブサイトにて申し込むこと。
- (4) 参加予定 アジア射撃連盟加盟国 20カ国  
競技選手数 300名  
チーム役員 60名

18. 締切後申込 (1) 締切を過ぎてからの申込は、ISSF競技規則3.7.3によってのみ許可される。  
 (2) 締切を過ぎてからの選手・役員の人数の削減は、  
 罰金、当初の申込参加料を支払うこと。  
 参加料の未払いの場合、当該チーム所属の選手は選手権大会への参加を認めない。

19. 申込要領

項目	様式	期日	提出先
事前エントリー	別添1	8月31日	ISSF本部
事前宿泊申込	ウェブ	8月31日	組織委員会
最終選手登録	別添2-1	11月6日	ISSF本部
最終役員登録	別添2-2	11月6日	ISSF本部
最終旅程登録	ウェブ	10月6日	組織委員会
最終宿泊登録	ウェブ	10月6日	組織委員会
最終宿泊者登録	ウェブ	10月6日	組織委員会
査証申請	ウェブ	10月6日	組織委員会
銃器・弾薬	ウェブ	10月6日	組織委員会
報道関係	別添3	11月6日	組織委員会

20. 宿泊・昼食

サンシャインシティ・プリンスホテル / 池袋駅  
 ツイン 240\$/1泊1室あたり、朝食つき  
 シングル 180\$/1泊1室あたり、朝食つき  
 ホテルメトロポリタン / 池袋駅  
 ツイン 320\$/1泊1室あたり、朝食つき  
 シングル 240\$/1泊1室あたり、朝食つき  
 ※ホテルから射場までの距離 いずれも17Km

21. 輸送計画

参加選手団は、成田国際空港および羽田国際空港にてお迎えします。  
 銃器を預かるため、和光市体育館を経由してからホテルへ送迎します。  
 ホテルと射場間の輸送は、大会組織委員会が用意しており、複数運行します。  
 出国時刻の48時間前までに予約すること。

22. 銃器・弾薬

銃器・弾薬の詳細は、10月6日までにウェブサイト経由で登録すること。  
 日本滞在期間中は、全ての銃器弾薬を射場の保管庫に預けること。  
 登録した銃器・弾薬のリストは、印刷して常に携行すること。  
 ホテルや射場外での銃器・弾薬の保管は厳禁である。  
 保管庫への入出庫は、チームの入国から出国までの間可能である。

23. 公式練習

競技日程に記載のとおり、前日練習を設ける。

24. 大会責任者

大会委員長

25. 医療

大会期間中は医師が待機し、救急対応する。

26. 査証

査証申請の必要な国は、査証申請様式と旅券のコピーを、10月6日までにウェブサイト経由で提出すること。

27. 銃修理

大会期間中は業者が待機し、銃器の簡易な修理については対応する。

28. 本大会は、WADA/ISSF アンチ・ドーピング規程が適用されます

29. その他

- (1) インターネット環境については、射場でwifiサービスを提供する。  
 (2) 日本の参加者は健康保険証を持参すること。